

正法地延光リスボン補習授業校校長への在外公館長表彰の授与

26日、太田大使は、リスボン補習授業校校長の正法地延光氏に対し、在外公館長表彰を授与しました。

正法地延光氏は、1982年より、ポルトガルの国立工業産業技術研究所（LNETI）の研究員、後に国立エネルギー・地質学研究所（改称後 LNEG）の研究統括官として活躍する傍ら、1987年から2006年の間、リスボン日本語補習授業校の講師として数学を担当し、1998年には校長に就任しました。以降、同校運営委員や講師らの相談に応じたり、節目の式典や年間行事等において、同校児童に自らの経験や知見に基づいたアドバイスを行うなど、日本・ポルトガル間における学術交流並びに友好親善に寄与してきました。

太田大使は、正法地氏の当地日本人社会、ひいては二国間関係の促進における36年間の功績を称え、今後も末永く、当国在住在留邦人及び子女の良きメンター、そして友人でいてほしい旨述べました。

